

なつほのか通信 Vol.5



各地で推進研修会を開催しました

2021.9月発行

「なつほのか」の生育が進む中、各地で推進研修会が行われました。新型コロナウイルスの感染状況の影響により、短時間での開催となりましたが、予定より多くの参加者で会場は溢れかえりました。



参加者からは質問も多く出され、実際に圃場に入って、立毛の状態を確認するなど、「なつほのか」に対する関心の高さがうかがえました。

早い地域では、収穫が始まっています。他の地域でも9月下旬から10月上旬にかけて収穫を迎えます。8月盆前後の長雨による影響が心配されますが、今のところ生育は順調です。



試験場の生育状況 [9/21撮影]



「ヒノヒカリ」より「なつほのか」の方が生育が進んでいます。



実証ほの生育状況



作成者：大分県農林水産部 水田畑地化・集落営農課 (☎097-506-3596)
農林水産研究指導センター 水田農業グループ (☎0978-37-1160)